

競技上の諸注意

1 競技規則

本大会は、令和6年度（公財）日本ハンドボール協会競技規則により行う。

2 競技時間

- (1) ◎6月29日（土）の試合は、関東クラブ選手権（男子）・社会人選手権（男女）ともにすべて25分－（10分）－25分で行う。（第1延長後、7mTC（5人））

関東クラブ選手権(女子)リーグ戦での同点はそのまま終了とする。

◎6月30日（日）のクラブ選手権男子の決勝「G」の試合は、25分－（10分）－25分で行う。（第1延長後、7mTC（5人））

クラブ選手権女子のc1、c2、c3は、25分－（10分）－25分で行う。（7mTC（5人））

社会人選手権 代表決定戦男子「く」「け」・女子の「ク」及び 決勝戦男子「き」・決勝戦女子「キ」は30分－（10分）－30分で行う。（第2延長後、7mTC（5人））

- (2) 全会場とも加算式の電光掲示を使用する。
- (3) 競技終了の合図はブザー又は笛で行う。
- (4) 退場者については、退場者電光掲示で番号と退場時間を表示する。
オフィシャル席から入場の指示はしない。
- (5) 電光掲示で表記するチーム名・得点は1試合を通して左右の変更はしない。
- (6) 試合は開始時刻通りに行う。

3 大会使用球

(公財) 日本ハンドボール協会の検定球を使用する。

男子、ミカサ（HB350B-WBL）女子、モルテン（H2A5000-B）を使用する。

4 競技会場

- (1) 館内は必ず体育館シューズを使用し、外履きと2足制を厳守すること。
- (2) 両面テープのみ使用可とする。
(黒色両面テープ使用不可) 松ヤニ・松ヤニスプレーの使用も禁止する。
また、松ヤニの付いた練習球も使用不可とする。
- (3) アップについては、ボールの使用は試合終了後から試合開始までの時間を有効に活用し、各コートで行ってください。また、3Fランニングコースは使用可ですが、ボールの使用は禁止します。駐車場でのアップは禁止します。
- (4) 29日(土)の選手の入館は8時30分からとなっています。その際、サブエントランスからの入館となりますので、係の指示に従ってください。また、選手以外の入館及び30日(日)につきましては、全ての入館は9時からとなります。

5 トス・ユニフォームの確認等

- (1) 第1試合のトスは試合開始の30分前に行う。第2試合以降は前試合のハーフタイム時に行う。
- (2) ユニフォームは濃・淡2色を用意すること。
- (3) ユニフォームの確認はトスの時に行う。ユニフォームはすべて持参すること。
- (4) 役員・選手は、トス時に（公財）日本ハンドボール協会登録証を提出し、試合前に審判員から本人の確認を受ける。なお、登録証には写真を必ず貼付しておくこと。

6 参加資格等

- (1) ベンチ入りは、役員4名、選手16名までとする。役員登録されていないトレーナーについては、指定場所で待機すること。ベンチ・コート内に入ることはできない。
- (2) ベンチに入る役員には、オフィシャルからIDカードを配付する。また、監督は「A」のIDカードをつけること。

7 裁定委員会及びMO・TD

- (1) 本大会に裁定委員会を置き、競技委員長・競技副委員長・審判長・副審判長その他の大会役員関係者をもって委員会を構成する。必要があれば関係者（当該チームの選手を含む）を同席させる場合もある。
- (2) 裁定委員会は、本大会において発生したすべての問題について審議し、その対応を決定する機関である。
- (3) 本大会はすべての試合に、MO1名、TD2名を配置する。

8 諸注意

- (1) 競技中、交代地域、ベンチ後方でのボールの使用は一切禁止する。ボールは、ケース等に収納しておくこと。
- (2) コールドスプレー等は、けが等で使用する以外はバッグ等に収納しておくこと。
- (3) ビデオの撮影は、各チーム1名のみ認める。体育館の電源の使用は禁止とする。
- (4) 体育館の使用に際しては、各都県代表選手としての自覚と誇りを持ち、マナー違反の無いよう行動すること。
- (5) 車は定められた駐車場に駐車し、路上駐車などは絶対にしないこと。
(普通車はアリーナ東第2駐車場に駐車できますが、マイクロ、中型、大型バスは北・中央エリア駐車場への移動となります。)

9 その他

- (1) 開閉会式・代表者会議には、式典にふさわしい服装で参加すること。
- (2) 通過認定証について
 - ・代表決定戦の勝利チームに通過認定証を授与する。
 - ・認定証の授与は試合終了後、指定されたコートオフィシャル席前で行う。
 - ・該当チームは、オフィシャル席前に横一列で並び、通過認定証を受領する。
- (3) 試合のビデオ撮影については、各チームで行うことと思いますが、十分にご配慮ください。